

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるアカシオ・サンガイネアが最大2細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や水色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、クロロフィル量が多い水深から採水した海水1mlの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水水深	アカシオ・サンガイネア
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(m)	(細胞/ml)
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:06 透明度 -	0.0	24.6	32.6	6.6	4	0
	5.0	24.3	33.7	6.3		
	10.0	24.1	33.8	6.1		
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:15 透明度 -	0.0	24.5	33.2	6.6	8	0
	5.0	24.4	33.5	6.5		
	10.0	24.1	33.7	6.0		
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:23 透明度 -	0.0	24.6	25.6	6.7	7	0
	5.0	24.5	33.7	6.4		
	10.0	24.5	33.7	6.5		
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:41 透明度 -	0.0	24.8	29.3	7.2	6	2
	5.0	24.5	33.8	6.3		
	10.0	24.4	33.8	6.1		
青瀬山(別図③) 採水時間 9:48 透明度 -	0.0	24.7	25.4	6.6	6	2
	5.0	24.5	33.8	6.4		
	10.0	24.2	33.8	6.0		
弘浦②(別図①) 採水時間 9:58 透明度 -	0.0	24.7	30.6	6.2	7	2
	5.0	24.6	33.7	6.3		
	10.0	24.5	33.8	6.3		